



# 中萩校区まちづくり住民アンケート結果報告書

令和4年3月

令和3年11月に実施しました中萩校区の「まちづくり住民アンケート」皆様ご協力ありがとうございました。集計が終わりましたので、こちらにて結果を報告させていただきます。

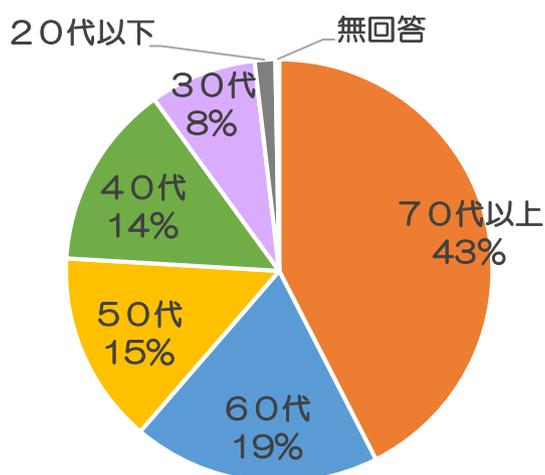
中萩校区 8,361 世帯に配布し、2,100 世帯の方々にご回答いただきました。

回答率は 25.1% でしたが、中萩校区の現状を垣間見ることができました。お住まいの地域によって課題に差があり、世代によって要望や意見の違いもありました。

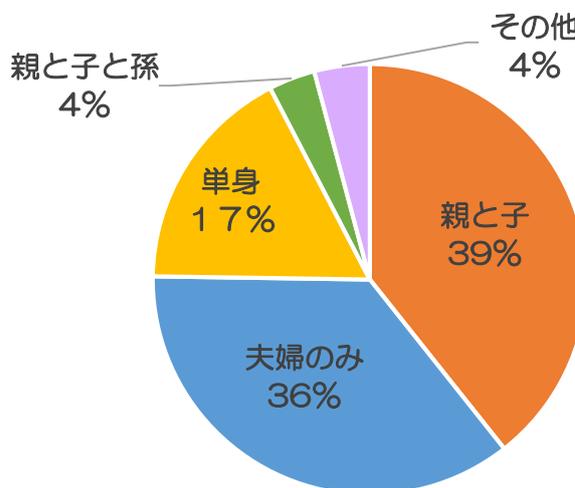
それぞれの立場の方が、中萩校区を住みよいまち、住み続けたいまちという思いを持っていただけるよう、今後とも邁進してまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

中萩校区地域まちづくり組織設立準備会 会長 三並 保

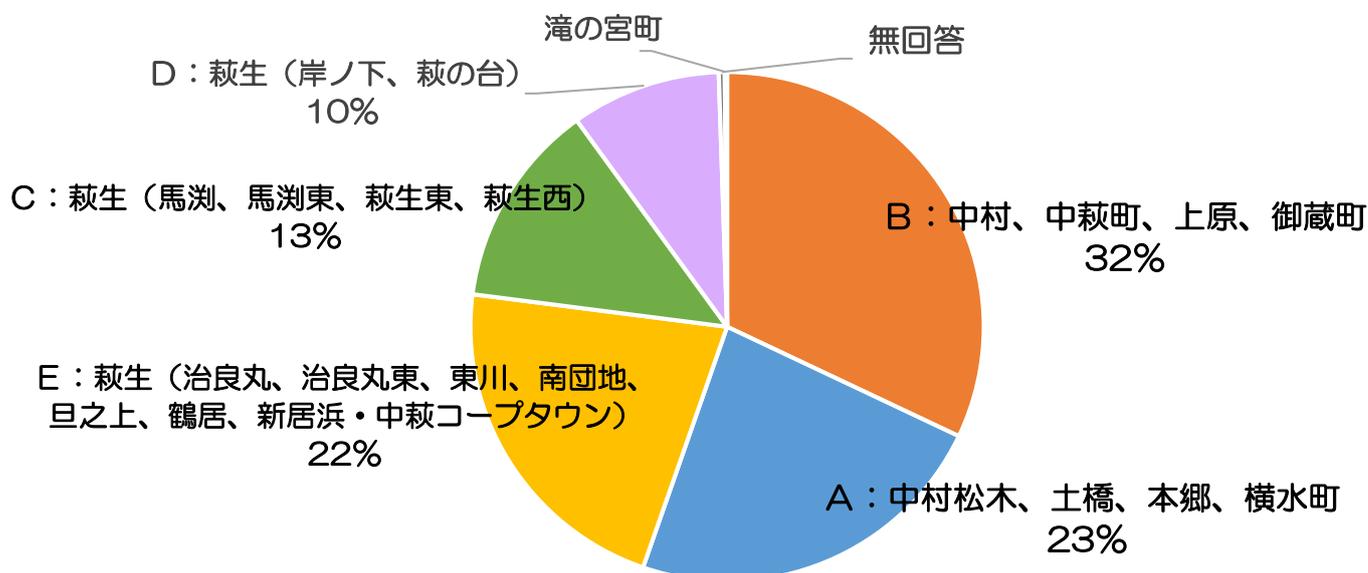
## 問1 あなたの年齢は？



## 問2 あなたの世帯はどのような形態ですか。

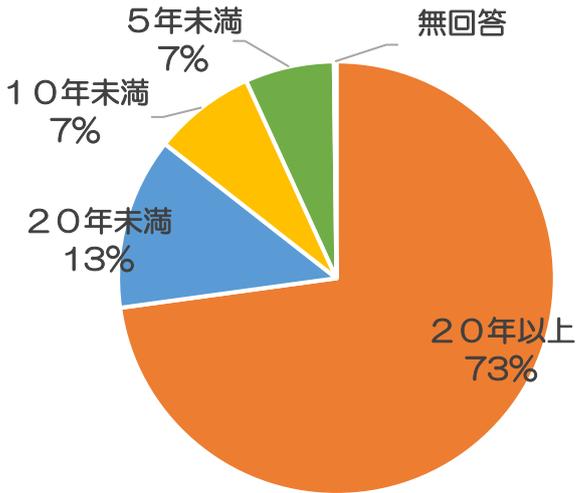


## 問3 あなたのお住まいはどちらですか。

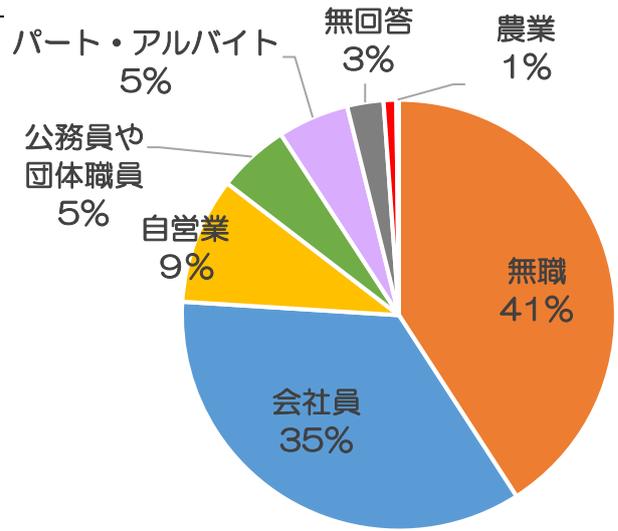


問4 あなたは中萩校区に

通算何年住んでいますか。

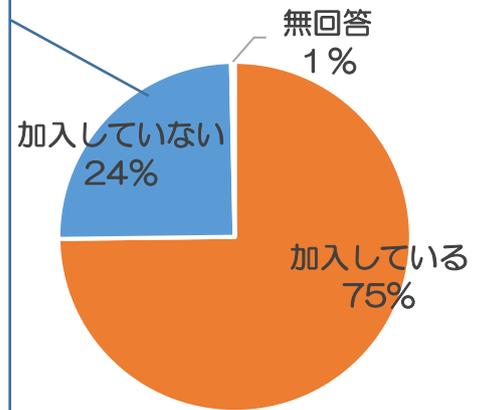
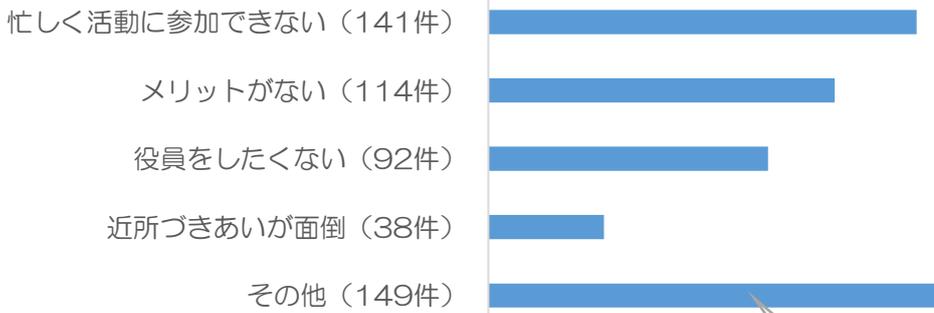


問5 世帯主の方の職業等は何ですか。



問6 あなたは(世帯は)自治会に加入していますか。

問7 自治会に加入していない理由は？



自治会がない、なくなった  
 高齢のため、健康上の理由  
 賃貸住宅のため  
 金銭的理由、トラブルがあった  
 勧誘がなかった、入り方がわからない  
 家族が加入している 他

問8 中萩校区の魅力(自慢できるもの)は何ですか？

1位… 「自然」 (1,218票)

- 2位… 「太鼓祭り」 (524票)
- 3位… 「人柄」 (354票)
- 4位… 「学校」 (340票)
- 5位… 「歴史」 (254票)

このあとは「神社や仏閣」「地域活動」「街並み」「商店」と続きました。  
 山が近いことで静けさもあり、東川を中心に河川もあることから  
 環境が良いと感じている方は多くいらっしゃるようです。



問9 中萩校区は暮らしやすいですか。

暮らしづらい方の意見として多かったのは、

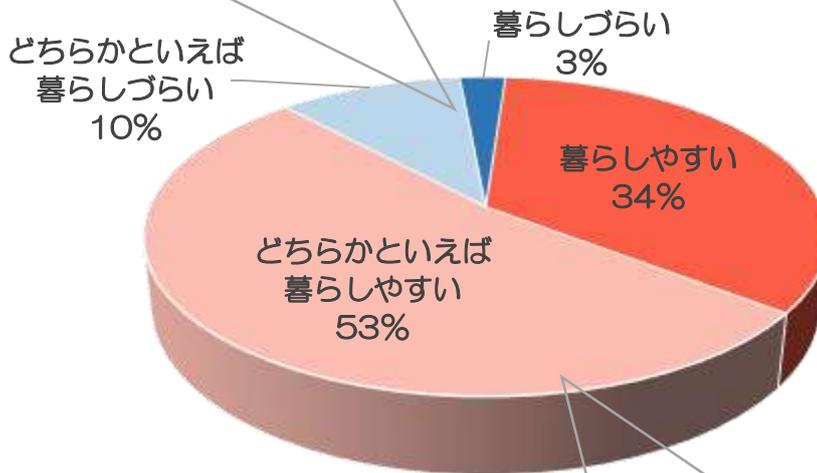
「公共交通が不便」が圧倒的でした。

「買い物など日常生活が不便」

「公共施設が充実していない」「職場が遠い」

と意見が続きました。

「公共交通が不便」という答えを選んだ方々の多くは、国道11号線周辺から遠い地域に住んでいるという結果でした。同じ校区内でも交通手段や施設の充実に、地域差があることがはっきりとわかりました。



暮らしやすいと感じている方が9割近くいるね！

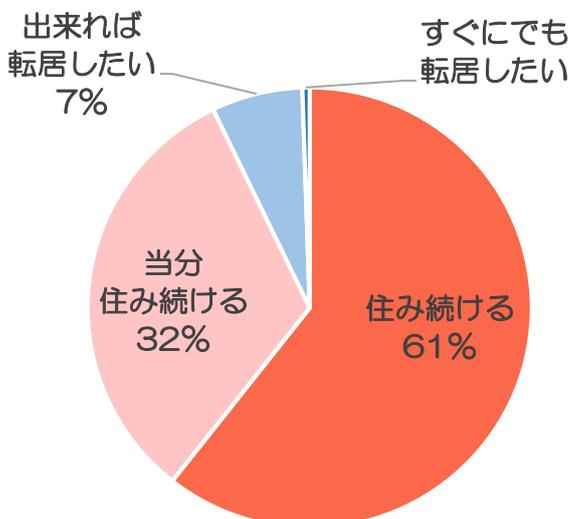


はぎぼ

「日常生活が便利」という意見は暮らしづらいとは反対に、国道11号線周辺地区に住んでいる方が目立ちました。通りにはスーパーやコンビニ、ドラッグストアや飲食店も多くあり、そういった環境がしっかりと回答にも反映されていました。

暮らしやすい方の意見として多かったのは、「買い物など日常生活が便利」でした。次いで、「災害が少ない」「自然環境が良い」「住み慣れた地域である」という回答がたくさん見られました。

問12 あなたは中萩校区にこれからも住み続けたいと思いますか。



**住み続ける、当分住み続ける**

生まれた場所だから、住み慣れているからという愛郷心を感じる意見がある中、持ち家だから転居したくてもすぐに引っ越しは出来ないという少し後ろ向きな意見も目立ちました。

**できればもしくはすぐにも転居したい**

「車がないと不便である」という意見が非常に多く見られました。「今は運転できるから大丈夫だけど、老後が心配」「車の運転ができなくなったときは転居を考える」という将来を不安に思う声もいくつかありました。

問14 【コミュニティ】地域の絆やコミュニティを守るために取り組むと良いことは。

- 1位「気軽に参加できる雰囲気づくり」(812票)
- 2位「町内自治会の見直しや負担軽減」(737票)
- 3位「地域住民の親睦を深める行事」(361票)
- 4位「活動に関する情報共有」(313票)
- 5位「居場所の設置」(304票)

町内自治会加入・未加入に関わらず**地域の絆が大切**と思っている人がいる反面、自治会などの**負担軽減を**求める人も多かったです。

問15 【環境問題】生活環境を守るために取り組むと良いことは。

- 1位「空き家や空き地対策」(941票)
- 2位「清掃活動(草刈り、ごみ拾い)」(786票)
- 3位「家庭ごみ出しルールの普及啓発」(617票)
- 4位「ペット飼育マナーの普及啓発」(570票)
- 5位「不法投棄防止の環境パトロール」(446票)

近年目立つ**空き家・空き地・農作放棄地を**どうにか活用してほしいとの声が多かったです。各種**マナーに関する意見**も多く見受けられました。

問16 【高齢化対策】高齢者が安心して暮らすために取り組むと良いことは。

- 1位「送迎や買い物代行などの生活支援」(1139票)
- 2位「高齢者の見守り」(716票)
- 3位「福祉バスの運行」(575票)
- 4位「災害時の支援」(233票)
- 5位「介護予防講座の開催」(204票)

地区によってはお店も遠く、不便を感じているようで**交通支援**や**買い物代行・配食サービス**を求める声が多かったです。災害時の移動手段を不安に思う方もいらっしゃいました。

問17 【子どもの育成】子どもの健全育成のために取り組むと良いことは。

- 1位「放課後や休日の子どもの居場所づくり」(885票)
- 2位「登下校時の見守り」(873票)
- 3位「地域ぐるみのあいさつ運動」(804票)
- 4位「子ども会やスポーツチームの充実」(374票)
- 5位「子どものボランティア活動の支援」(345票)

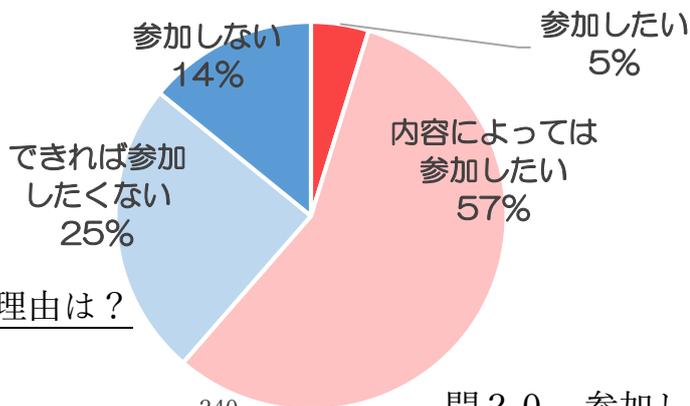
高齢者も含め、**居場所が必要**であるという意見が目立ちました。見守りや地域ぐるみのあいさつ運動など、**まち全体で子どもを育てていく**ことも今後大切な目標となりそうです。

問18 【災害対策】災害から地域を守るために取り組むと良いことは。

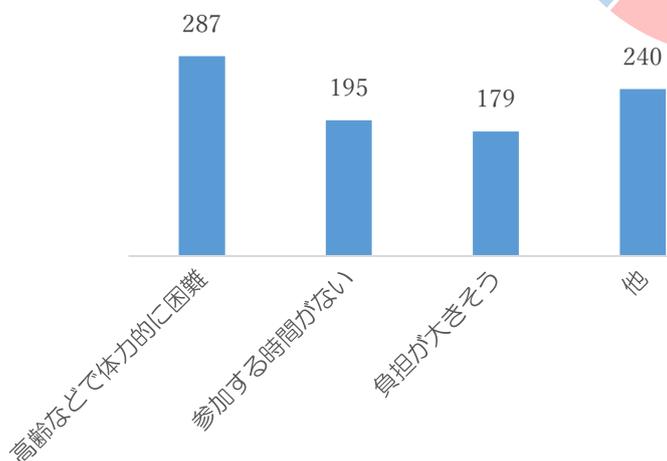
- 1位「避難所マップの作成」(957票)
- 2位「防災訓練の実施」(641票)
- 3位「防災資器材整備」(576票)
- 4位「災害用居住者名簿の整備」(460票)
- 5位「自主防災組織や避難所運営委員会の対策強化」(393票)

**避難所マップの作成を**希望する声が多くありました。防災訓練も高齢者向けや、各地域単位での開催、内容の充実など変化を望む意見もありました。

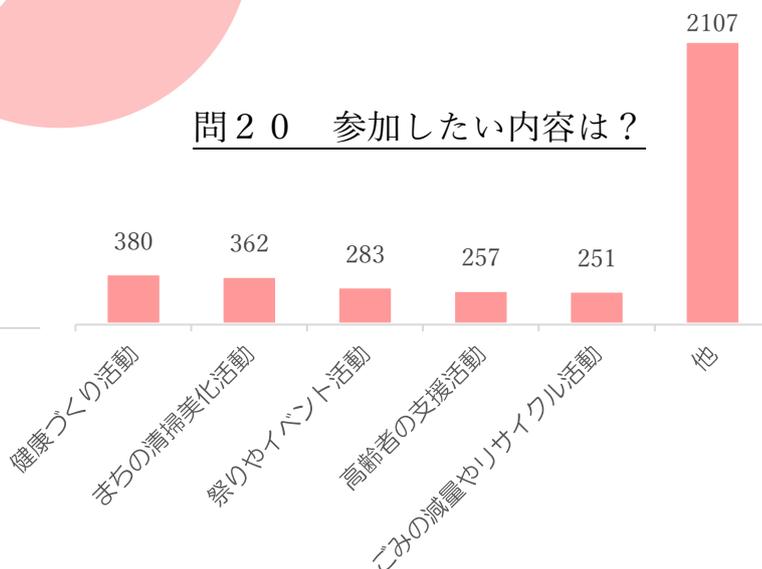
問19 町内自治会などのまちづくり活動への参加についてどのように思いますか。



問21 参加したくない理由は？



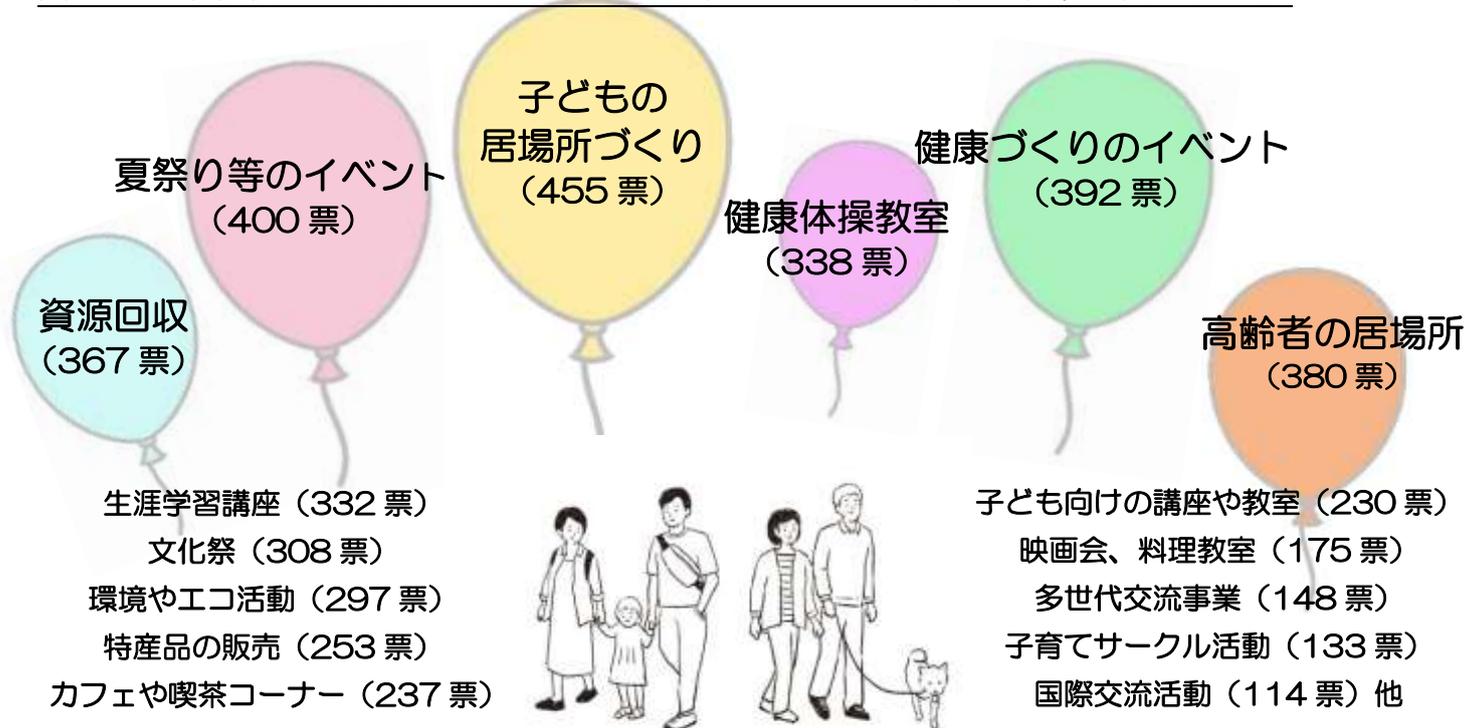
問20 参加したい内容は？



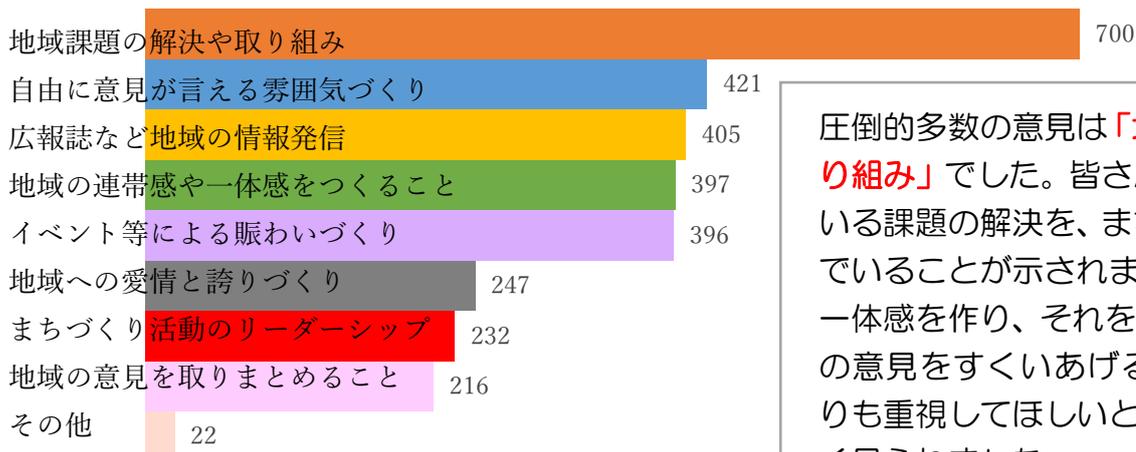
問20についてはほぼ横並びでした。皆さんの**関心項目が多岐にわたっている**こと、そして各分野において**興味を持つ方、協力していただける方がいらっしゃる**ということがわかりました。

問21に関しては、回答者の6割以上が60歳以上の方だったためか、**体力的に厳しく参加が困難である**という意見が目立ちました。その他、現代は高齢の方やご夫婦ともに働かれている方も多く、**時間が取れない**という回答も多くありました。**負担が大きそう、一度参加するとやめられなさそう**といった体制を問題視する声、さらにそもそも**まちづくり活動に興味や関心がない**というものもありました。

問22 中萩校区のまちづくり団体に取り組んでほしい行事・事業は何ですか。



## 問23 中萩校区のまちづくり団体に期待することは何ですか。



圧倒的多数の意見は「**地域課題の解決や取り組み**」でした。皆さんがそれぞれ感じている課題の解決を、まちづくり団体に望んでいることが示されました。そして地域に一体感を作り、それを引っ張り、たくさんの意見をすくいあげる団体の雰囲気づくりも重視してほしいという声、こちらも多く見られました。

## 問24 中萩校区で復活見直しをしてほしいイベントや行事、風習などはありますか。

ある 17%

ない 83%

「ホテル祭り」「文化祭」「盆踊り」「運動会」の開催を願う声が多数ありました。その中でも役の負担の見直しや、準備片付けの軽減など改善を求める意見もありました。  
「古い伝統や風習（般若入れやとうど祭りなど）」については継続してほしい声となくしてほしい双方の意見が世代で分かれた結果となりました。  
「新しいイベントを企画してほしい」はコロナ禍でもある現状、安全安心に参加してもらえるような新しい形での開催方法を見つけていきたいです。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

最後の質問（問25）意見・要望を自由に記述する欄ですが、非常に多くの貴重な声をいただきました。全部に目を通し、今後の中萩校区のまちづくりに還元させていただきます。

今回住民アンケートを全戸へ配布したことにより、今まで拾いきれなかった声や切実な生活状況、今後中萩のまちで暮らしていく不安などが浮き彫りになりました。私たち中萩校区地域まちづくり組織設立準備会では「みんなが暮らしやすいまちづくり」を目指して協議を重ねています。今回出していただいた地域課題の解決に向け、そして中萩のまちへの愛情や誇りを持ってもらえるよう一歩ずつ実現に向けて動いてまいりますので、今後ともご支援のほど宜しくお願い致します。

あわせてまちづくりに参加していただけるメンバーを募集しておりますので、皆様の得意な分野をぜひ生かしてください。お問い合わせは中萩公民館までお願い致します。

問い合わせ：中萩公民館 ☎ (0897) 41-6735

✉ [nakahagikouku21@gmail.com](mailto:nakahagikouku21@gmail.com)

